

平成29年5月8日

建築数量積算基準の改定について

公益社団法人 日本建築積算協会

建築数量積算基準【平成29年度版】が7月末に発刊される予定ですが、以下のように対応いたしますので、ご留意願います。

1. 平成29年度の建築積算士試験および建築コスト管理士試験について

- ① 現行の建築数量積算基準【平成23年度版】に準拠して出題されます。建築数量積算基準をご購入の際は、平成23年度版とご指定ください。
- ② 受験テキスト「建築積算士ガイドブック」の内容は変更いたしません。
- ※ 平成30年度以降の建築積算士試験および建築コスト管理士試験は、建築数量積算基準【平成29年度版】に準拠して出題されますので、ご留意願います。受験テキスト「建築積算士ガイドブック」はその時点で内容を変更いたします。

2. 平成29年度の建築積算士補試験について

- ① 現行の建築数量積算基準【平成23年度版】に準拠して出題されます。
- ② テキスト「建築積算」の内容は変更いたしません。
- ※ 平成30年度以降の建築積算士補試験は、建築数量積算基準【平成29年度版】に準拠して出題されますので、ご留意願います。テキスト「建築積算」はその時点で内容を変更いたします。

2. 公共建築数量積算基準【平成29年度版：平成29年3月17日改定】は、以下の国土交通省ホームページに公開されています。建築数量積算基準【平成29年度版】と内容は変わりません。

http://www.mlit.go.jp/gobuild/kijun_touitukijyun_s_a_suuryou_sekisan_kijyun.htm

3. 各支部で開催される、積算基準に関する講習会は、建築数量積算基準【平成29年度版】により行われる予定ですが、明記されていない場合にはご確認ください。

なお、建築積算士試験に係る、「積算学校」あるいは「積算実技講習会」は、建築数量積算基準【平成23年度版】により行われます。

4. 建築数量積算基準【平成29年度版】の主な改定点は、[こちら](#)をご覧ください。

5. 建築数量積算基準【平成29年度版】の新旧対照表は、[こちら](#)をご覧ください。